

2020年度（令和2年度）の事業計画書
2020年10月1日から2021年9月30日まで

特定非営利活動法人コースター

1 事業実施の方針

1 社会的課題の解決に取り組む人材を育成する事業

I. こおりやま広域圏スモールスタート支援事業

こおりやま広域圏で地域課題の解決に取り組む個人・企業・団体のプロジェクトを、多様な支援者によるプラットフォームをつくりつつ、伴走型で支援する。郡山市の事業としては4年目となり、プロジェクト採択件数は20件程度を目指す。

II. 団体・ネットワークの強化支援事業

設立支援やスピナウトした団体・ネットワークの基盤強化、ネットワークの拡充に取り組む。対象は、「こおりやま福祉よりあい会議」と「こおりやま災害支援ネットワーク」を想定。

「こおりやま福祉よりあい会議」は研修事業の拡充、地域的に被災者支援の事業・財源が縮小する中での、地域人材の育成を推進する。

「こおりやま災害支援ネットワーク」は、郡山市による災害支援ネットワーク構築と強調し、ネットワークを拡充する取組をサポートする。

III 高校生・大学生向け事業

高校生事業は、昨年度に引き続き、郡山圏内の私立高校2校と共に各学年の探求学習の企画と授業を受け持ち、200名弱の高校生に対して、地域と協働を行うプロジェクト形成の支援を行う。具体的には週3回6コマの授業を担当する。合わせて、高校生のサポートをするコミュニティも形成し、寄付を募ることで基盤強化を図る。高校生向け事業については、一般社団法人シードライブに徐々に事業移管を行っていく。

大学生事業は、昨年度に引き続き、次世代の福島を担うプレーヤーとして高校生プレーヤーの輩出を目指す。具体的には、春に1か月間の課題解決型インターンシップのプログラム創出とそのマッチングを行う。目標として、6社15名を目指す。

② 地域社会の変革を促進するための社会的基盤を整備または強化する事業

I. コミュニティスペース事業

(1) 福島コトひらく

福島コトひらくのこれまでの利用の促進に加え、NPO・企業・個人のネットワークの拡充を図る。今年度は特定分野（困窮者支援、若者支援等）でのネットワーク拡充について施設の役割・効果についてモニタリングを試行する。

Youtube 配信等に適したスペースを設け、利用料収入および、スペースをポストコロナの市民活動や子ども・若者の情報発信事業と連動させて地域的な活用を促進する。オフィス、ワーキングの利用料で月 50 万円の収入を目標とする。また、施設管理のデジタル化、リモート化を適宜進める。

(2) 版画工房（仮称）

郡山女子大学短期大学部の齊藤弘久教授と共に、版画を中心に多様なプリント技術を学び・活用できる施設を整備する（コースター事業としての稼働期間は5年間を想定）。市民工房の一形態として運営すると共に、県内の自然素材の活用推進団体や伝統的産業の担い手や地元デザイナーと連携した商品開発、学生のキャリア形成、若者の就労支援団体等との連携も行う。当期は初年度として、施設整備、「ものづくり教室（仮称）」等のパイロット的イベントを開催する。

II. 中間支援業

①-Ⅱの他に、NPO・非営利セクターの中間支援におけるネットワーク強化、課題に対する連携しての取組に積極的に参画する。特に、災害支援と平時の福祉支援の連続化、事業評価のテーマについて地域でイニシアチブをとって進めていく。

III 富岡町・川内村支援事業

避難指示解除後における川内村での交流人口の増加と同村で活動する若手プレーヤーが活動できる現場づくりの創出を通して、復興に寄与するとともに当団体の理念達成を目指す。

昨年度同様、引き続き、村役場・教育委員会といった関係機関と協力して、住民の生活支援ボランティアや村民にとってアイデンティティになっているイベントなどのボランティアコーディネートを行う。特に富岡町で作業員を含めた移住者と住民同士の交流コミュニティと双葉郡で創業しようとしている人への支援として、月一回街中マルシェ事業のコーディネートを行い、にぎわい喪失の防止を測る。

また災害記録のアーカイブ化を目的に大学生が双葉郡内の高校生にインタビューを行い、記録集を作成し人材育成につなげていく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施予定日時 (B) 当該事業の実施予定場所 (C) 従事者の予定人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 予定人数	事業費の 予算額 (単位：千円)
1 社会的課題の解決に取り組む人材を育成する事業	こおりやま広域圏スモールスタート支援事業	(A) 随時 (B) こおりやま広域圏 (C) 0.6人	(D) 採択プロジェクト20件 (E) Dの関係者と受益者	1,450
	団体・ネットワークの強化支援事業	(A) 随時 (B) 主に郡山市内 (C) 0.2人	(D) 県内外の若者 (E) のべ1000人	780
	高校生・大学生向け事業	(A) 随時 (B) 郡山・石川町 (C) 3人	(D) 郡山・石間帥の高校生400人 全国の大学生30人	6,000
2 地域社会の変革を促進するための社会的基盤を整備または強化する事業	コミュニティスペース事業 (ア) 福島コトひらく	(A) 通年 (B) 福島コトひらく (C) 1.2人	(D) 利用者 (E) 月極めコワーキング・オフィス：10件、都度利用者のべ1000人	4,800
	コミュニティスペース事業 (イ) 版画工房(仮称)	(A) 通年 (B) 福島コトひらく (C) 0.2人	(D) 利用者、連携先、就労支援対象者 (E) 一般利用者：20人、連携先3団体、学生・就労支援対象者10人	250
	中間支援業	(A) 随時 (B) 福島県内 (C) 0.2人	(D) 企業、地域活動団体 (E) 3件	60
	富岡町・川内村支援事業	(A) 随時 (B) 富岡町・川内村・広野町 (C) 2人	(D) 双葉郡内 (E) 10,000人	5,500